

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2019年9月10日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	長久手市役所	代表者名	吉田一平
担当者部署	市長公室	連絡先電話番号	0561-56-0601
担当者役職		担当者氏名	
		連絡先E-mail	
住所	4801196 愛知県長久手市岩作城の内60番地1		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	伊藤 文徳
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	同じ行政職員として具体的な事例を聞くことができた。
アドバイザーへの要望事項	

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2019年7月30日	14時00分	16時00分		120
3-2. 派遣場所	会場名	長久手市役所会議室棟2階H会議室		最寄駅	名古屋市営地下鉄藤ヶ丘駅
	所在地	愛知県長久手市岩作城の内60番地1			
	最寄駅からの交通手段	名鉄バス瀬戸方面「長久手市役所」まで			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	職員	26人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	地図情報を用いた庁内データの利活用については、平成30年度から検討を始めたばかりであり、現状は各課で意識のある職員が単独で対応をしているところ。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	庁内にあるデータの利活用について、意識のある職員が単独で行うのではなく、今回の講演を聞いた職員を中心に全庁的に検討していく。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	庁内データの活用事例をより具体的にご紹介いただき、職員の意識付けにつながった。(住民基本台帳データをGISに点として落とし込み、実際の防災訓練に活用した事例をご紹介いただいた。)	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	具体的な改善・解決はしていないが、今回の講演を受けて職員への庁内データ活用の意識付けとなった。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容	特になし。	
持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)		
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 別添のとおり	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿		

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。